

=====

ESET Cyber Security V6.6.300.2 リリースノート

キヤノン I T ソリューションズ株式会社

=====

■はじめに

キヤノン I T ソリューションズ製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Cyber Security（以後、本製品と記載）を
ご利用いただくための情報が記載されています。本製品をインストールする前に
必ずお読みください。

■インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。

本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、
必ずアンインストールしてください。

- ・本製品をインストールする場合は、管理者権限を持つユーザーでインストールしてください。

■製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは、以下の URL からダウンロードすることができます。

マニュアルのダウンロードページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/wc0102/>

■既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

□アンインストールの問題

macOS 10.14 にインストールされた ESET Cyber Security をアンインストールしてもドッグ上の ESET アイコンが削除されません。

この場合、ドッグ上の ESET アイコンを手動で削除してください。

□WEB サイトの閲覧

Safari を用いて、自己署名証明書で構築された WEB サイトを HTTPS 通信で閲覧できません。

[詳細設定]-[一般]-[除外]-[Web とメール]の設定で、除外対象として自己署名証明書で構築された WEB サイトの IP アドレスを登録すると閲覧が可能になります。

□メニューバー上の ESET アイコン

[詳細設定]-[インターフェース]-[メニューバーにアイコンを表示する]のチェックを外しても、メニューバー上の ESET アイコンは非表示になるが、空のスペース分が存在します。

□デスクトップ通知の設定

[詳細設定]-[警告と通知]-[指定時間の経過後、通知を自動的に閉じる]の設定で、設定された時間に関わらず 5 秒で閉じます。

□アプリケーションの除外が有効にならない現象について

macOS 10.12 にインストールされた ESET Cyber Security で、[詳細設定]-[一般]-[除外]-[Web とメール]の設定で、除外対象としてアプリケーションを登録した場合に、登録したアプリケーションのプロトコル検査の除外が有効にならず、ウイルス検査が実行される現象を確認しています。

□IP/IPv6 の除外が有効にならない現象について

macOS 10.12 にインストールされた ESET Cyber Security で、[詳細設定]-[一般]-[除外]-[Web とメール]の設定で、除外対象として IP アドレスを登録した場合に、登録した IP アドレスからのプロトコル検査の除外が有効にならず、ウイルス検査が実行される現象を確認しています。

□詳細設定ウィンドウの画面サイズについて

本製品の詳細設定の画面サイズが横長に表示されます。

機能は、正常に動作します。

■製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/>

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>